

tech boost、おうち時間で入学者数が約 1.5 倍増！ 2017 年 11 月の開校以来、過去最高値を記録。

株式会社 Branding Engineer（所在地：東京都渋谷区、代表取締役 CEO：河端保志、代表取締役 COO：高原克弥、証券コード：7352、以下 Branding Engineer）は、2020 年 7 月、Branding Engineer が運営する実践型プログラミングスクール tech boost (<https://tech-boost.jp/>) の単月入学者数が前月比約 1.5 倍に増加。2017 年 11 月の開校以来の過去最高値を記録し、現行受講者数も過去最高の 292 人となりました。



・入学者数増加の背景

今回の入学者数の増加は、社会的な「デジタルトランスフォーメーションの必要性の高まり」やコロナ禍における「リモート導入等による働き方への意識の変化」を受けての【プログラミング学習ニーズの高まり】と、【学習機会としての自粛期間の利用】が大きく影響したものと考えます。

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、働き方や生活のデジタルトランスフォーメーションはさらに加速することを多くの個人・企業が予測したことで、学習ニーズも高まりました。

tech boost は、IT エンジニアの働きやすい環境づくりとそれを通じた創出価値の最大化を目指す Branding Engineer が運営する実践型プログラミングスクールとして、開校以来新しいエンジニア人材を多く育成、排出してきましたが、今回のコロナ禍においては、この学習ニーズに応えるべくさらに手軽なオンライン新プラン「リモートワーク応援 特別プラン※」も 5 月より期間限定で提供しております。これも結果として入学者数の増加につながる要因になりました。

・プログラミングを通じたさらなるエンジニア人材の育成、またより良い就労環境の構築を目指して

企業のデジタルトランスフォーメーションの必要性やリモートワークにも柔軟に対応できる IT エンジニアという職種に注目が集まる中、このように受講を検討される方が増えていることを嬉しく感じております。

Branding Engineer は、プログラミングを学習していただくことで、あらゆる人の今後のキャリアや働き方に新しい可能性を創り出していけるよう、今後ともステークホルダーの皆様とともにさらなる提供機会の拡大、ならびにより良いサービス改善に努めてまいります。

※サイト：<https://tech-boost.jp/lp/002>（お申込み期日は 2020 年 7 月 31 日（金）までとなります）

■Branding Engineer について

Branding Engineer は、「エンジニアと共に、未来に革命を。」をメッセージに掲げ、「TechStars (<https://techstars.jp/lp/agent/>)」「tech boost (<https://tech-boost.jp/>)」等の IT エンジニア事業を中心に、様々な事業を展開。「Midworks (<https://mid-works.com/>)」「MugenWorks (<https://mugen.mid-works.com/>)」のような新しい働き方を創出するサービスの開発や、IT 人材向けのライフスタイルマガジン「Mayonez (<https://mayonez.jp/>)」をはじめとするメディア事業の運営等、様々なアプローチを通して事業を拡大していきます。2020年7月7日(火)に東京証券取引所マザーズ市場へ新規上場。Branding Engineer は、あらゆるエンジニアが、自身の、また社会の可能性を信じ、価値創出できる未来を実現するためのプラットフォーマーを目指します。

フリーランス独立支援サービス Midworks『リモート案件特集公開中!』

<https://mid-works.com/>

キャリア形成に特化した派遣型就労制度 MugenWorks

<https://mugen.mid-works.com/>

IT・ゲーム業界に特化した転職支援サービス Tech Stars

<https://techstars.jp/lp/agent/>

初心者から始められる、オンラインでも充実サポートの実践型プログラミングスクール tech boost

<https://tech-boost.jp/>

IT 人材のためのキャリアライフスタイルマガジン Mayonez

<https://mayonez.jp/>

スマホで軽く叩く、気軽に見られるビジネスサイト Tap-biz

<https://tap-biz.jp/>